

天竜林業高校成績改ざん事件の再審開始を求める要請署名

この事件は2006年に天竜林業高校の校長であった北川好伸さんが、元天竜市長の中谷良作氏の依頼を受け進学のために、孫の高校3年生ともう1名の成績調査書を改ざんし、その謝礼として計20万円を受け取ったとして、虚偽有印公文書作成・行使、加重収賄で逮捕・起訴され、有罪判決を受けたものです。

しかしこれは警察が見込み捜査で、改ざんに関わった4名の教員の弱みに付け込んで、北川さんから指示があったという供述を無理やり引き出したもので、まったく架空のものであるとともに根拠も証拠もありません。

事実、改ざんを依頼したという中谷氏は、公衆の面前で「依頼していない」と北川さんに謝罪しています。北川さんに謝礼を渡したとされる日時も、警察が中谷氏の手帳を根拠に、空白となっている欄を指定したために、高校の事務日誌の来客欄には中谷氏の名前は記入されていません。

改ざんに関わったとされる教員の一人は、「校長からの指示はなかった」「副担任の自分から担任に『上げるしかないね』と進言した」と証言しています。

北川さんは勾留期間が345日間にも及びましたが、やってもいないことを認めることは、生徒たちに教えてきたことに反すると、否認を貫きました。

しかし、貴裁判所は北川さんに対し、懲役2年6月、執行猶予4年、罰金20万円の有罪判決を下しました。誤った裁判で北川さんをはじめ多くの人たちが苦しみ、人生を台無しにされています。ぜひご理解ください。

誤った裁判を正す責任は裁判所にあります。ただちに詳細な審理をおこない、北川さんの名誉を回復するために、以下のことを要請いたします。

【要請項目】

- 1 元市長は高齢のため、証人尋問を一刻も早くおこなうこと
- 2 検察官手持ちの証拠をただちに開示させること
- 3 速やかに再審開始決定をおこなうこと

氏 名	住 所